

議会
だより

あしや

対

NO. 185 臨時号

平成 27 年 6 月 1 日発行
福岡県芦屋町議会



もくじ

3月定例会

- 議会新体制（5月臨時会） P 2～
- 27 年度予算 P 4～
- 5 人が町政を問う（一般質問） P 14～
- 町かどインタビュー P 20

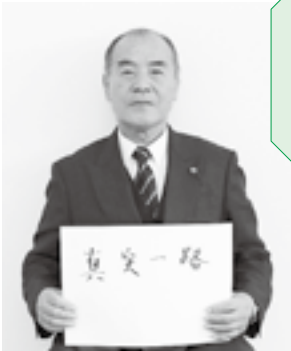
～ 山鹿小学校 浜運動会～

毎年恒例の1年生によるちびっこ大相撲「山鹿場所」は、土俵の周りを児童、保護者、地域の方々が取り囲む温かい声援の中、土俵際の熱い取組が繰り広げられました。

の新体制スタート!

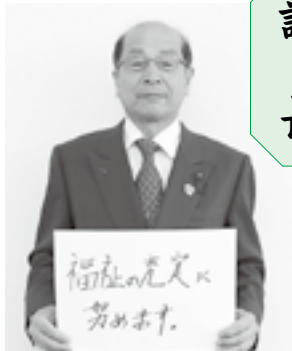
議長に 小田武人議員

副議長に 松上宏幸議員を選出



副議長

まつがみ ひろゆき
松上 宏幸
76 歳・5 期目



議長

おだ たけと
小田 武人
71 歳・3 期目

議員各位のご推挙により、議長に就任することとなり、まことに光栄に存じます。私は、全身全霊を打ち込んで事にあたり、公正を旨とし、議会の円滑なる運営をはかり、芦屋町のますますの発展と、地方自治の振興の為に、全力をつくす所存でございます。

しかし浅学非才の身であり、皆様のご協力なしには、議長の重責を全うすることは、不可能でございます。町民の皆様のご支援とご協力を、心からお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。



とね まさゆき
刀根 正幸
69 歳・2 期目



いもかわ いくお
妹川 征男
70 歳・2 期目



かいかけ としゆき
貝掛 俊之
44 歳・3 期目



たじま けんどう
田島 憲道
46 歳・3 期目

委員長 村上誠一
副委員長 内海猛年
委員 田島憲道
委員 貝掛俊之
委員 今田勝正
委員 松岡泉

議会広報
常任委員会

委員長 内海猛年
副委員長 松岡泉
委員 松上宏幸
委員 川上誠一
委員 妹川征男
委員 刀根正幸

民生文教
常任委員会

委員長 貝掛俊之
副委員長 今田勝正
委員 横尾武志
委員 小田武人
委員 辻本一夫
委員 田島憲道

総務財政
常任委員会

熱いおもいで12人

統一地方選後の初議会（第3回臨時会）が、平成27年5月8日に1日限りの日程で開会されました。

初議会では、まず議長の選挙が行われ、引き続き副議長の選挙、各常任委員会委員や議会運営委員会委員の指名、一部事務組合議員の選挙などが行われました。

議長選挙の結果、小田議員が最多得票で議長に当選し、副議長には松上議員が指名推選により当選しました。各委員会等の委員については次のとおり決定し、新しい体制がスタートしました。



つじもと かずお
辻本 一夫
66歳・3期目



かわかみ せいいち
川上 誠一
61歳・5期目



よこお たけし
横尾 武志
73歳・6期目



まつおか いずみ
松岡 泉
62歳・1期目



いまだ かつまさ
今田 勝正
70歳・1期目



うちうみ たけとし
内海 猛年
64歳・2期目

辻本 一夫

監査委員

内海 猛年

農業委員

川上 誠一

福岡県介護保険
広域連合議会

松岡 泉
刀根 正幸
横尾 武志

遠賀・中間地域広域
行政事務組合議会

委員長 田島 憲道
副委員長 松岡 泉
委員 辻本 一夫
委員 貝掛 俊之
委員 妹川 征男
委員 内海 猛年

議会運営委員会

3月定例会

第1回定例会が、平成27年3月9日から20日までの12日間の会期で開催されました。10日に行われた一般質問では、5人の議員が登壇しました。条例、補正予算、新年度予算など38議案が上程され、請願を除くすべての議案が可決されました。



新



出



太

新

婚・子育て世帯へ家賃補助

民間住宅の家賃の一部を補助します。月額上限2万円の商品券を支給し、補助期間は最大3年間です。

27年度 新しくやります

出

産祝い金を支給

27年4月以降に出産した人にお祝い金（商品券）を支給します。第1子は5万円、第2子は10万円、第3子以降は20万円です。

太

太陽発電で非常時に備え

総合体育館、中学校、役場庁舎に太陽光発電設備工事をします。この設備により昼間は発電、電力供給しながら、夜間の電力供給に備えます。また、非常時の避難所運営を行う際に必要な最小限の機器を使用するための1日の電力をまかなうことができます。



ふ

エ



わ

エ

エレベーター設置

町営住宅緑ヶ丘団地にエレベーターを設置します。今年度は、7の5棟に設置し、他の棟についても毎年順番に設置します。

わ

わんぱーくに新しい遊具設置

わんぱーく（海浜公園）の遊具の修理と新しい遊具を設置します。26年度には、健康遊具（写真手前）も設置しています。

ふ

ふるさとの特産品で活性化

町外に住んでいる人が芦屋町で買い物をする際に利用できる「ふるさと名物商品券」を商工会で発行します。

この商品券は5000円には20%、1万円には30%のプレミアが付きます。芦屋町の特産品等を多くの人に買ってもらうことや町内の購買力を上げることがねらいです。

（写真：田屋ねぎ「かおりっこ」）

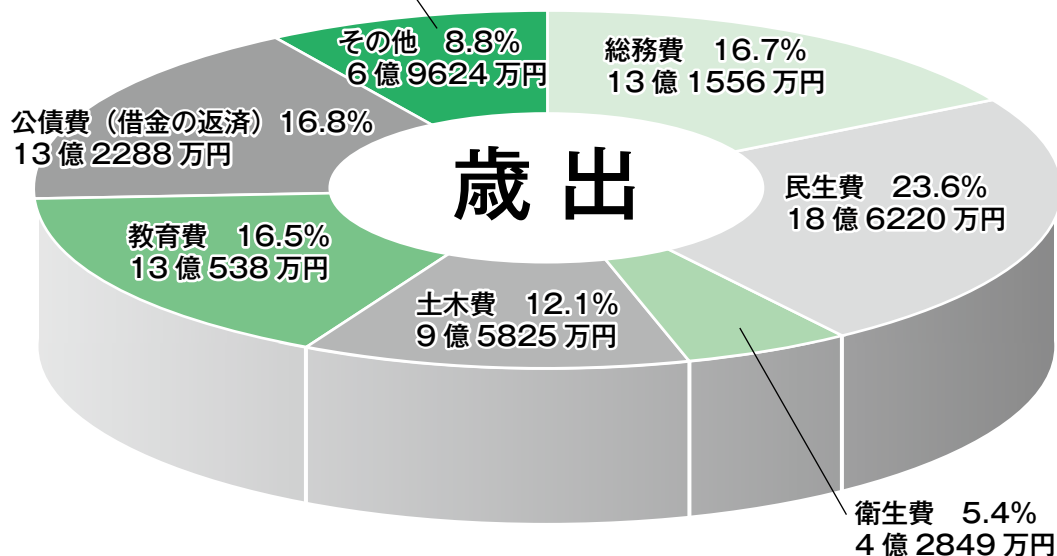
活力ある芦屋町に

万円(前年度比 8.5%増)

一般会計歳出(使いみち)

その他の内訳

消防費 : 2億 1957万円
 商工費 : 1億 5250万円
 議会費 : 1億 2426万円
 農林水産業費 : 1億 7966万円
 諸支出金 : 2025万円



27年度の予算状況

会 計 名	予 算 額	前年度比
一般会計	78 億 8900 万円	8.5%
地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計	2 億 3000 万円	—
国民健康保険特別会計	20 億 8700 万円	12.9%
後期高齢者医療特別会計	2 億 1100 万円	3.8%
国民宿舎特別会計	1 億 800 万円	▲ 1.6%
給食センター特別会計	6 億 3600 万円	3.2%
モーターボート競走事業会計	791 億 9800 万円	12.0%
公共下水道事業会計	7 億 4300 万円	8.3%

184号のお詫びと訂正

2月15日に発行した議会だよりに誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

表紙のもし

正：芦屋中央病院 中期目標策定・・・3P

誤：芦屋中央病院 中期計画策定・・・3P

※ 100万円未満 四捨五入

※事業会計は、収益的支出の額

27年度
予算

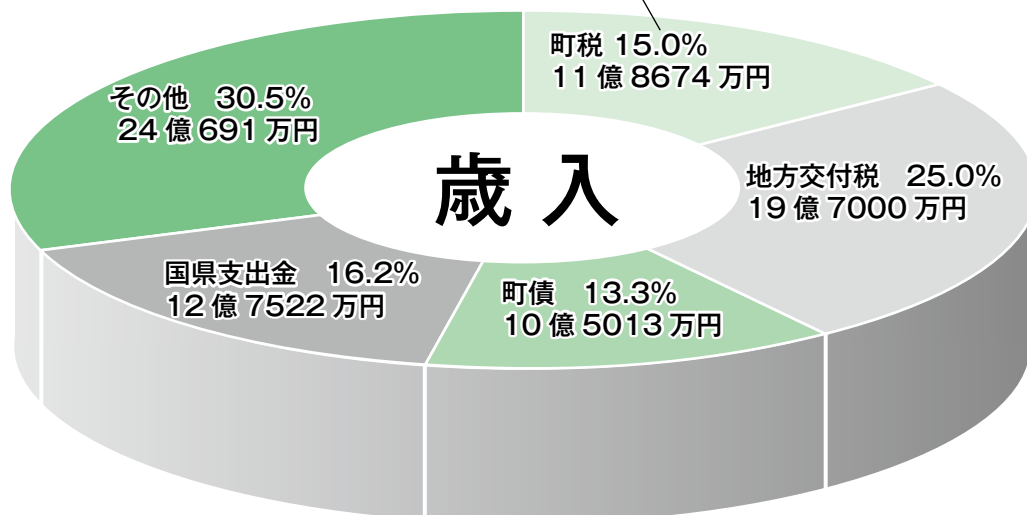
定住化を進め

一般会計 78億8900

一般会計歳入(財源)

自主財源・・・33億7600万円
(43%)
依存財源・・・45億1300万円
(57%)

町民税 : 5億7853万円
法人税 : 2806万円
固定資産税 : 4億2279万円
軽自動車税 : 3278万円
たばこ税 : 1億2458万円



地方創生事業予算で出産祝い金(商品券)を創設

第1子 5万円、第2子 10万円、第3子以降 20万円

26年度から繰り越した地方創生事業関連予算で、定住化を進める施策として出産祝い金を創設します。平成27年4月1日以降に出生した第1子に5万円、第2子に10万円、第3子以降に20万円を商品券で支給します。そのほかの27年度新規事業や主な事業は次のとおりです。

27年度 新規事業及び主な事業 (10万円未満 四捨五入)

- ・遠賀・中間地域広域行政事務組合負担金(ごみ・し尿・火葬施設) 2億2340万円
- ・児童手当 2億2170万円
- ・介護保険広域連合負担金 2億2180万円
- ・タウンバス、芦屋黒崎線急行バス事業費 5050万円
- ・小中学校監視カメラ設置工事
- ・海浜公園遊具補修及び新規遊具設置工事
- ・柏原漁港海岸護岸改修工事
- ・幹線道路防犯カメラ設置工事
- ・中央公園実施設計委託
- ・後水団地新築工事実施設計委託

27年度一般会計予算

質疑

町内道路に防犯カメラ設置

問 防犯カメラの設置箇所と設置台数は。

答 町内主要幹線道路の総合体育館前、魚見公園階段下、正門通り商店街と浜口公民館前交差点の4台です。

公園整備

問 中央公園整備実施計画の進め方は。

答 27年度に防衛施設周辺対策事業補助金を受け、実施設計委託を行います。遊具広場や健康広場を設け、敷地の外周にはジョギングコースやベンチを設置します。

また、災害時に役立つ機能のある遊具等も設置する計画です。



整備が予定されている中央公園

国民宿舎特別会計

質疑

マリントラス指定管理者納入金減額

問 海浜公園の整備は。現在ある遊具の補修と新たに大型遊具を設置する予定です。

問 国民宿舎指定管理者納入金が前年度より2800万円減額されているがなぜか。

答 国民宿舎の指定管理者は、23年度から4年間で約1億円の赤字となっており、赤字からの脱却を図るため、町と協議の

上、契約条項に基づき減額しました。

給食センター特別会計

質疑

運営費繰入金増額

問 運営費繰入金が増額されているがなぜか。

答 従来は給食の調理・配膳業務と配送業務を分けて委託していたが、新年度からはトラック2台を町で購入し、調理・配膳・配送業務を一括して委託するため増額となりました。

また、新給食センターでは、食器洗浄機に今使っている磁器の食器が使えないので、すべての食器を樹脂性に変えるため増加となっています。

一般会計予算

反対討論

介護基盤崩壊の恐れ

川上誠一議員

再生可能エネルギー導入事業や漁港・海岸整備事業など評価できる点もある。

しかし、第一にマイナンバー制度の導入は、国の個人情報の一元管理化に進むことや、重大な個人情報漏えいが広範囲に拡散するなど問題がある。

第二に介護保険制度の改正により、介護報酬が引き下げられることによつて、「介護基盤の崩壊」を招くことが懸念されるため、早急に改善が必要である。

生活に密着した施策予算を

妹川征男議員

栗屋・大城に住む東小

の児童は、学校の指導によりバス通学しており、定期代で毎月3000円以上を支払っている。

一般会計予算の中に、砂像実行委員会補助金1450万円、はまゆう公園「恋人の聖地」参画手数料16万円があるが、経済効果、費用対効果を考えると無駄な予算であり、反対の声が多い。「芦屋の子は芦屋で育てる」

との理念に照らせば、砂像等を取り

やめ、通学費を支給するなど、生活に密着した施策予算にすべきである。

給食センター予算

反対討論

食の安全のため町単独での実施を

田島憲道議員

9月に新しいセンターへ移転するが、今の業者がそのまま行うなら大変心配だ。民間に行わせるメリットがどこにあるのか。どこの給食も民間委託だからというのは理由にならない。子供たちの食の安全が脅かされるようなことがあってはならない。

以前の給食は、たいへん評判が良かった。その時のように町が単独で行うべきである。



芦屋競艇場敷地内に建設中の新給食センター

中間所得層の保育料を軽減

11 階層から 14 階層に細分化

条 例



若葉保育所朝の体操の様子

保育料徴収条例の改正

(満場一致・可決)

保育料の負担水準の軽減を図るため、現行の11階層から14階層に改めます。

質疑

問 14階層になったことによる効果は。

答 措置児童数が多い中間所得層(夫婦と子供2人家庭で年収約640万円)の階層を追加し、おおむね5%程度保育料が引き下げられます。

敬老祝金条例の改正

(満場一致・可決)

9月1日現在で支給されている敬老祝金の中で、満100歳の人については、「100歳に達した日」に支給するように改められ、住所要件についても改正されました。

公益的法人等への町職員 の派遣等に関する条例

(賛成9・反対2)

賛成多数・可決

地方独立行政法人芦屋中央病院に、町職員を派遣することができるとの条例です。

質疑

問 将来的には派遣職員をなくすのか。

答 専門職を採用し、いずれは派遣職員をなくす予定です。

教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例

(満場一致・可決)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育長は町長が直接任命する特別職になるため、教育長の勤務時間や休日等に関し必要な事項を定めます。

質疑

問 新教育長が教育委員長を兼務するが、給与月額はどうなるのか。

答 基本的に現行と変わりません。

空屋等対策協議会設置条例

(満場一致・可決)

空屋等対策の推進に関する特別措置法に基づき、協議会を設置するものです。

質疑

問 対象の空き家の戸数は。

答 外観による判断では95軒、老朽危険家は72軒あります。

保育料徴収基準額表

階層区分	改定後(保育料・月額)	徴収金基準額(月額)	改定前(保育料・月額)	徴収金基準額(月額)
	定 義	3歳未満児(標準)	定 義	3歳未満児
1	生活保護世帯(単給世帯を含む)	0円	生活保護世帯(単給世帯を含む)	0円
2	町民税非課税世帯	8,000円	町民税非課税世帯	8,000円
3	町民税均等割のみ課税世帯	15,000円	町民税均等割のみ課税世帯	15,000円
4	町民税所得割課税額 48,600円未満	18,500円	町民税所得割額のある世帯	19,500円
5	48,600～65,000円未満	24,500円	所得税額 8,500円未満	24,500円
6	65,000～80,000円未満	27,000円	8,500円以上 40,000円未満	30,000円
7	80,000～97,000円未満	29,000円	40,000円以上 70,000円未満	42,000円
8	97,000～121,000円未満	37,000円	70,000円以上 103,000円未満	44,500円
9	121,000～145,000円未満	42,000円	103,000円以上 413,000円未満	59,000円
10	145,000～169,000円未満	43,500円	413,000円以上 734,000円未満	75,000円
11	169,000～211,000円未満	54,000円	734,000円以上	97,500円
12	211,000～301,000円未満	59,000円		
13	301,000～397,000円未満	75,000円		
14	397,000円以上	97,500円		

新婚・子育て世帯に

民間住宅家賃補助金

補 正
予 算

26年度一般会計補正予算（第6号）は、歳入では国の補正予算による地域住民生活等緊急支援交付金6610万円など。歳出では、国の地域住民生活等緊急支援交付金創業等促進支援事業の地域消費喚起・生活支援型事業として、プレミアム商品券等の発行事業2160万円、地方創生先行型事業として出産祝金事業1330万円、新婚・子育て世帯への民間賃貸住宅家賃補助金720万円を計上するとともに、年度末の所要額確定による不要額を減額し、総額3900万円の減額補正です。（満場一致・可決）

歳出の主な内容

27年度に繰り越した歳出の主な内容	補正額
新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金 （地方創生事業）	720万円
出産祝金 （地方創生事業）	1330万円
空き店舗対策補助金 （緊急支援型 空き店舗を活用する場合の家賃補助額 5万円から6万円に）	360万円
創業等促進支援事業補助金 （緊急支援型 新規出店に対する補助金 100万円から200万円に）	600万円
商工会ふるさと名物商品券発行事業補助金 （町外者向け商品券発行事業 最高30%のプレミアム）	870万円
商工会プレミアム商品券発行事業 （総額1億5千万円 20%のプレミアム）	2160万円

質疑

芦屋町の出産祝い金

問 健康保険等から支給される出産育児一時金とは別に、新たに支給される芦屋町出産祝い金の内容は。

答 子育て支援策として第1子の出産には5万円分、第2子には10万円分、第3子以降には20万円分の商工会商品券を支給します。対象期間は27年4月から32年3月までの5年間です。

問 子育て支援策として第1子の出産には5万円分、第2子には10万円分、第3子以降には20万円分の商工会商品券を支給します。対象期間は27年4月から32年3月までの5年間です。

問 商工会ふるさと名物商品券発行事業の内容は。

答 町外者向けに、地域の特産品等を購入してもらうため商品券を販売します。5000円には20%、1万円には30%のプレミアムが付きます。

ふるさと名物商品券

賃貸住宅（アパート、借家等）の家賃の一部として月額上限2万円の商品券を支給します。補助期間は、最長3年間です。

家賃補助で定住化

問 新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金の内容は。

答 新婚・子育て世帯の定住化促進を図るため、町内の民間

天日干しをしている「みりん干し」



天日干しをしている「みりん干し」

プレミアム商品券

問 プレミアム商品券とは、どういうものか。

答 26年度と同様に、20%のプレミアムが付く通常のプレミアム商品券（購入金額5万円まで）と高額プレミアム商品券（購入金額100万円まで）を発行します。発行時期は未定ですが、年3回程度を予定しています。

防衛施設交付金

問 特定防衛施設調整交付金が、5115万円増額されているが要因は。

答 明確な根拠は示されていませんが、町長や議員の活動により増額されたものと思います。増額は乳幼児・子ども医療助成基金に積み立てます。

魚道公園

問 遠賀川の河川敷にある魚道公園は、国土交通省の管轄だが、町が草刈りをするのはなぜか。

答 国と町で交わしている委託管理契約に基づき草刈りを実施しています。

町有地の活用

問 栗屋地区で、貸し付けしている町有地が返還されるが、その後の計画は。

答 広い土地なので、売却や企業誘致を検討しています。



遠賀川河川敷にある魚道公園

請 願

議会内に調査特別委員会（百条委員会）設置を求める請願書

（賛成1・反対10）

賛成少数・不採択

特別養護老人ホーム設置に関する決定過程について調査するため、議会内に調査特別委員会（百条委員会）の設置を求める請願です。

委員会で紹介議員らに説明を求める

3月18日、民生文教常任委員会で請願書の審査を行いました。審査の際に、紹介議員である妹川議員と担当の福祉課長に説明を求めました。

審査の結果、百条委員会設置するにはあたら

ないということになり、委員会では賛成者なしで、請願は不採択となりました。

妹川議員への質疑

この資料を見れば、面積的な要件は判断できると思うが、それを虚偽記載とした理由は何か。

委員 請願書には、町が判決により開示したかがみ文（町が県に提出したかがみ文）に記載してある、設置主体の法人名、法人所在地、施設名が事実と違うとあるが、この件について福祉課長は「法人が特養建設と同時に社会福祉法人を設立する場合、提出書類はそういう記載で構わない。」と答弁しているが、この答弁内容で正しいのか。

福祉課長への質疑

委員 かがみ文には1筆だけ記載されていたが、代表地番だけで構わないのか。

福祉課長 県に確認したところ、県の整備方針には指示がなく、代表地番だけを記載することは問題ない。地番が複数ある場合は、整備予定地の書類で判断することだ。

委員 同じように、設置予定地の地番の敷地では、特養50床は設置でき

3月定例会意見がわかれた議案の賛否一覧

表決にあたり、意見がわかれた議案の賛否について掲載しています。掲載のない議案は、満場一致で可決されました。

○賛成、●反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	松上	内海	刀根	妹川	貝掛	田島	辻本	小田	今井	川上	益田	中西	横尾			
町立芦屋中央病院の地方独立行政法人への移行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	●	○	○	○	○	△	●	○	○	議長	9	2	可決
一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定	○	○	○	●	○	○	○	○	△	○	○	○	議長	10	1	可決
特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	●	○	○	○	○	△	○	○	○	議長	10	1	可決
公益的法人等への芦屋町職員の派遣等に関する条例の制定	○	○	○	●	○	○	○	○	△	●	○	○	議長	9	2	可決
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定	○	○	○	●	○	○	○	○	△	○	○	○	議長	10	1	可決
特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	●	○	○	○	○	△	●	○	○	議長	9	2	可決
平成 26 年度芦屋町モーターボート競走事業会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	●	○	○	○	○	△	○	○	○	議長	10	1	可決
平成 26 年度芦屋町病院事業会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	●	○	○	○	○	△	○	○	○	議長	10	1	可決
平成 27 年度芦屋町一般会計予算	○	○	●	●	○	○	○	○	△	●	○	○	議長	8	3	可決
平成 27 年度芦屋町地方独立行政法人芦屋中央病院貸付金特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	△	●	○	○	議長	9	2	可決
平成 27 年度芦屋町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	議長	10	1	可決
平成 27 年度芦屋町国民宿舎特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	議長	10	1	可決
平成 27 年度芦屋町給食センター特別会計予算	○	○	○	●	○	●	○	○	△	●	○	○	議長	8	3	可決
平成 27 年度芦屋町モーターボート競走事業会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	△	○	○	○	議長	10	1	可決
芦屋町議会内に調査特別委員会（百条委員会）設置を求める請願書	●	●	●	○	●	●	●	●	△	●	●	●	議長	1	10	不採択

※今井保利議員は、3月9日付けで議員を辞職しているため、表決していません。

第2回臨時会

地方独立行政法人芦屋中央病院中期計画の認可

(賛成多数・可決)

□中期計画の期間

平成27年4月1日から平成31年3月31日までの4年間

□中期計画主な内容

- ・住民へのサービス、その他の業務の質の向上に関すること。
- ・業務改善及び効率化に関すること。
- ・予算、収支計画及び資金計画。
- ・料金に関する事項。

住民サービス、質の向上目指し 中央病院の中期計画を策定

(賛成9・反対2 賛成多数・可決)

第2回臨時会が平成27年4月1日に開催されました。地方独立行政法人芦屋中央病院の中期計画が上程され、可決されました。

質疑

問 運営費負担金を町から繰り入れるようになっていくが、この経費は町からだけのものなのか。

答 町からだけの経費による赤字補填ではなく、例えば起債を借りる時に元金部分が交付税措置で町に入るものをそのまま病院へ繰り入れます。



4月から地方独立行政法人となった芦屋中央病院

問 大型病院では、入院が一定期間を超えると退院させられ、その転院先

答 大型病院では、入院が一定期間を超えると退院させられ、その転院先

4月臨時会意見がわかれた議案の賛否一覧

○賛成、●反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	松上	内海	刀根	妹川	貝掛	田島	辻本	小田	欠員	川上	益田	中西	横尾			
地方独立行政法人芦屋中央病院中期計画の認可	○	○	○	●	○	○	○	○	—	●	○	○	議長	9	2	可決

行政報告

行政報告とは・・・

町長が議会を通じて町の重要な問題の経過等を住民に報告するものです。ここでは、平成26年12月から27年3月までにおける行政報告の一部を掲載しています。

青パトと福祉車両の贈呈

2月14日に開催された社会福祉大会において、日本財団から青パト2台が自治防犯組合へ、福祉車両が社会福祉協議会と、障がい者福祉サービス事業所みどり園へそれぞれ1台ずつ寄贈されました。

今まで、自治防犯組合の地域パトロールは、徒歩または区長等の自家用車を使用していた。青パトを導入したこと



自治防犯組合による青パトでの地域パトロール

一般質問

町政を問う

3月10日に議員5人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。質問する議員は、事前に質問通告書を提出し、本会議において1人60分の制限時間内で質問を行っています。

議会だよりでは、質問した議員が自ら記事を作り掲載していますが、紙面の都合上、要約しています。一般質問の会議録は、議会事務局や芦屋町ホームページで閲覧できます。

ページ	質問議員	質問事項
15	妹川 征男	1. 特別養護老人ホーム高裁敗訴後、町の対応は 2. 堂山・洞山の崩落防止計画
16	川上 誠一	1. 介護保険制度の改定 2. 自治体消滅論
17	刀根 正幸	1. 第5次総合振興計画の進捗状況
18	田島 憲道	1. 中央公園整備事業
19	益田 美恵子	1. 子育て支援としての通学費補助 2. 町内の公共交通





いも かわ いく お
妹 川 征 男

Q 元区長や田屋区民に住民説明会があったか聞いたか

A 特養は県が決定することであり、担当課は県の指導に従っている



福岡市中央区にある福岡高等裁判所

特養ホーム高裁敗訴後、町の対応は

議員 22年度特養建設予定地の地番非開示に対する開示請求訴訟事件において、高裁は地裁と同様に、町の全面敗訴との判決を下した。22年度の公募の際、社会福祉法人としての資格がないM者を、町はなぜ社会福祉法人夏井ヶ浜福祉会として、かがみ文に記載したのか。虚偽文書にあたるのではないか。

屋にある。ちゃんとした建物になっているではないか。

議員 昨年の9月、12月議会です。22年、住民説明会はなかった」と当時の田屋区長や田屋区民も言っていることを私は一般質問でたどしたが、町は「住民説明会の議事録がある。議事録を裁判所に出している」と回答した。その議事録は捏造文書ではないか。

課長 かがみ文の作成に関しては、県の整備方針には様式が示されているだけで、具体的な記載方法は示されていない。県の整備方針に違反するものではない。

議員 原告のNPO法人ニューオンブズマンのチラシを町は誹謗中傷のビラとして広報を使って、また町長は原告に対し、公費を使って業務妨害と警告書を発しているが権力を持つ町長がすることか。原告に謝罪したのか。

町長 最初に公開した位置図の情報で、町有地かどうかわかるのに、それを官製談合と位置づけられたことに対して、逆に、原告から謝罪をされるべきではないかと思う。

町長 特養は県が決定することであり、担当課は県の指導に従っている。県の22年度整備方針では、区長の印鑑があればいいと記憶している。それを県が受理して、その審査を県がどう扱うかというのは、県の裁量の問題。それが受理されたということは、もう我々の手から離れている。

Q

介護報酬削減により介護の崩壊につながるのでは

A

多くの事業所は減収が見込まれるが、サービス事業者会議で意見を集約する



かわ 川 かみ 上 せい 誠 いち 一



町内にある特別養護老人ホームまつかぜ荘

※注1 ファシリテーション会議やプロジェクトなどの集団活動がスムーズに進むように、また成果が上がるように支援すること。

介護保険制度の改定

議員 介護報酬が4.48%引き下げられるが、町の特養ホームやデイサービスにどのような影響があるのか。

課長 全国の事業所で減収となるが見込まれる。また介護報酬が下げられれば、利用者の負担軽減や40歳以上の保険料の軽減、国県市町村の公費負担の軽減となる。

議員 町内事業所の減収額を把握しているか。

課長 個別の事業者の減収額は把握していない。

議員 三事業者と懇談したが、1200万円から2600万円の減収になると試算していた。予想以上に影響を受けることがわかり、事業所は悲鳴をあげている。

新聞では介護報酬を下げ、現場が崩壊しかねないとの懸念している。町内事業者の影響を調査すべきではないのか。

きではないのか。

課長 町内の14事業者がサービス事業者会議を行っているので、その中で情報を集めている。

議員 改定では地域ケア会議の設置が義務付けられたが、取り組みは。

課長 地域ケア会議は、地域包括ケアを構築するうえで有効な手立てである。町では、今までに9回開催しており、今後

ファシリテーション研修を実施し、運営の充実に努める。

議員 国のモデル事業では、地域ケア会議により4割の高齢者が介護保険を打ち切られる事例が起きている。問題は介護保険の認定の更新を行わず、ケア会議の中で「自立」と決めてしまい誘導することだ。このような運営はすべきでないと思うが。

課長 介護切りなどの運営はやるつもりはない。**議員** 基本チェックリスト

トの役割は。

課長 新しいチェックリストは地域包括支援センターにきた被保険者に対し、高齢者の生活機能の25項目について質問し、サービスの区分を振り分け、介護認定を行わなくてもサービスに結びつけることができ、町では28年度以降に行う。

議員 これを医療保険で例えれば、病院の窓口で問診票を書いたら、診療の必要がないので、薬局に行けというようなものであり、介護認定に対する受給権の侵害である。このような対応はすべきでないと思うが。

課長 チェックリストを用いることが認定に影響するとは思っていない。**議員** 広域連合の介護保険では住民の声が届かない。遠賀郡4町での介護保険にすべきでは。

町長 別の保険者の枠組みを示すのは時期尚早と考える。



とねまさゆき
刀根正幸

Q

町内店主の増減は

A

21年度から24年度で商工会の会員数では、14事業所の減



山鹿に建設中の商業施設

第5次総合振興計画の進捗状況

議員町内店主の戸数の増減は

増減は。

課長町の商店主の数は、21年度と24年度の

経済センサスの基礎調査から、約2・5%の減少、商工会の会員数では14事業所の減となっている。この対策として、業者の活性化のため26年度にプレミアム商品券を1億5千万円ほど発行し、また新規の企業が進出しやすいよう、企業誘致条例を改正した。効果は、12月から始まったこともあり、1件の出店があっている。

議員財政状況について、現在の起債（借金）の状況と今後の見込みは。

課長起債は、一般会計72億円、競艇会計27億円、公共下水道会計13億円、国民宿舎会計5億円、病院事業会計4億円の計

121億円。ただし、交付税措置を考慮した場合、実質的な起債残額は61億円となり、各会計の基金等を差し引くと68億円の現金が残る。

また、一般会計の起債残高と公営企業会計の負担見込額、職員の退職手当見込み額の合計、つまり将来確実に負担が見込まれる金額に対してそれに充てる財源、つまり一般会計の基金や交付税措置される額がどのくらい見込まれ、芦屋町の財政規模に対してどのくらいまでの許容範囲を示す将来負担比率は、25年度決算において、将来負担額が100億円に対し、充当可能額は116億円となっている。つまり大幅に下回っており、今後も安定した財政運営が可能となっている。

議員県が発行している市町村要覧において、芦屋町の財政力指数などが近隣の町に比べ良いとは

言えない。については将来人口は少なくなり、その中で病院などの事業を行うとした場合、負担とならないような対策が必要で、さらに安全なところで行うべきではないか。

課長健全化判断比率で

過去3カ年の推移は、23年度が11・6%、24年度が10・9%、25年度が12%で推移している。27年度の見込みは14%から15%に一時的になるが、その後はほとんど下がっていく。今のペースでは将来的に一桁台になり、また、将来負担率もマイナスとなる。

※注2 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標。地方交付税の算定に用いられ、基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値の過去3年の平均値。

※注3 健全化判断比率

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものとして定めた4つの財政指標。

課長起債は、一般会計72億円、競艇会計27億円、公共下水道会計13億円、国民宿舎会計5億円、病院事業会計4億円の計

121億円。ただし、交付税措置を考慮した場合、実質的な起債残額は61億円となり、各会計の基金等を差し引くと68億円の現金が残る。

また、一般会計の起債残高と公営企業会計の負担見込額、職員の退職手当見込み額の合計、つまり将来確実に負担が見込まれる金額に対してそれに充てる財源、つまり一般会計の基金や交付税措置される額がどのくらい見込まれ、芦屋町の財政規模に対してどのくらいまでの許容範囲を示す将来負担比率は、25年度決算において、将来負担額が100億円に対し、充当可能額は116億円となっている。つまり大幅に下回っており、今後も安定した財政運営が可能となっている。

議員県が発行している市町村要覧において、芦屋町の財政力指数などが近隣の町に比べ良いとは

言えない。については将来人口は少なくなり、その中で病院などの事業を行うとした場合、負担とならないような対策が必要で、さらに安全なところで行うべきではないか。

課長健全化判断比率で

過去3カ年の推移は、23年度が11・6%、24年度が10・9%、25年度が12%で推移している。27年度の見込みは14%から15%に一時的になるが、その後はほとんど下がっていく。今のペースでは将来的に一桁台になり、また、将来負担率もマイナスとなる。

※注2 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標。地方交付税の算定に用いられ、基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値の過去3年の平均値。

※注3 健全化判断比率

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものとして定めた4つの財政指標。

Q

公園には死角ができるが、監視カメラの設置は可能か



た じま けん どう
田 島 憲 道

A

実施設計を行うときの検討課題とする



夜間も開放している中央公園駐車場

中央公園整備事業

議員 リニューアル整備計画の具体的な内容、公園のレイアウト、機能、スケジュールはどのようになっているのか。

課長 中央広場にイベントや軽スポーツを楽しむゾーン。現在のクスノキをシンボルツリーとして、遊具を設置し、親子連れが楽しむことができる遊具広場ゾーン。高齢者向けの健康遊具を設置し、公園で憩いながら健康維持ができる健康広場ゾーン。公園敷地の外周には散策やジョギングができる園路や藤棚、木陰で休憩できるベンチを設置する計画。

また、中央公園は町の地域防災計画の中で、広域避難所として指定されている。このため、災害時に役立つ機能を持たせた遊具等も設置する計画である。

今後のスケジュール

は、防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金の交付決定が、27年の4月ぐらいになるので27年度に実施設計、28年度に本工事となる予定。

議員 戦没者慰霊塔はいつもシャッターが下りているが、管理はどのようになっているのか。

課長 昭和37年12月に竣工し、その後、町へ寄付採納願いが提出され、昭和38年9月から町の所有財産となっている。管理は遺族会が行っている。

議員 中央公園の片隅にごみステーションがあれば、大変便利がいいと思うが検討できないか。

課長 公園は不特定多数の人が集まって、そこでくつろいだり、遊んだりするところなので、そこにゴミ箱を置くことはできても、ごみステーションを設置することはできない。

議員 現在中央公園の駐

車場は何台止められ、公園のリニューアル後も引き続き駐車場として使えるのか。

課長 現在の駐車場台数は約20台で、中央公園の東側にあり、夜間も開放している。

議員 中央公園駐車場では、夜遅くなると怖い思いをしている。先日川崎市で中学1年生の殺傷事件があったが、捜査の決め手はやはり防犯カメラ。公園には死角ができる。夜中に誰も人がいないということになれば、カメラを設置することができないか。

課長 中央公園の実施設計は27年度に防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助が下りたとき実施するので、防犯カメラは検討課題とする。



ます だ み え こ
益 田 美 恵 子

Q 子育て世帯の負担軽減のため 通学費補助導入の考えは

A 通学費補助についても子育て 世代への支援策のひとつと認 識している



時間短縮のため高浜・緑ヶ丘地区を運
行するタウンバス

※注4 デマンド交通
事前に予約し、個人の希望
に合わせてバスが走る交通
システム。乗り合いタク
シーのようなもの。

子育て支援として
の通学費補助

議員 町内小学校への通
学費の状況は。

課長 3小学校のうちバ
ス通学は、栗屋・大城地
区から東小に通う児童29
人で、市営バス定期代は、
3カ月定期で9420
円。

議員 高校への通学費の
状況は。

課長 折尾地区へ通学す
る場合、市営バスの第二
栗屋から折尾駅まで3カ
月定期で約3万5千円。
宗像高校では、タウンバ
スとJRで、はまゆう団
地から遠賀川駅、東郷駅
まで約5万3千円。八幡
高校へ3路線利用で約
7万4千円。

議員 幼児期は、保育
料が7階層の3歳児で
3万6千円。小学生にな
るとバス通学費3140
円、学童クラブ8300
円（おやつ代含む）等月
の負担額が大きい。

この実態を考慮し、子
育て世帯の負担軽減を図
る支援施策として、小学
校・高校等の通学費補助
制度の考えはないか。

町長 芦屋町は地の利の
面では不利だと言わざる
を得ない。国が閣議決定
した「まち・ひと・しごと
創生総合戦略」に、若
い世代の就労・結婚・子
育ての希望を実現すると
あり、通学費補助につい
ても子育て世代の支援策
と認識している。

町内の公共交通

議員 地域公共交通確保
維持で定めた基本方針及
び将来像は。

課長 方針は、「町民の
日常生活移動に即した効
率的、効果的な地域公共
交通を町民、事業者、行
政が力を合わせて創り、
守り、育てる。」である。

6項目の将来像は、①
はまゆう団地までの延
伸。②運行時間の短縮。

③JRへの乗り継ぎの改
善。④乗り継ぎ拠点の明
確化。⑤巡回バスの改善。
⑥利便性の向上と現状便
数の確保維持。

現在、①から⑤までは
実現しており、他町より
駅までの利便性は非常に
高いと認識している。

議員 政府が閣議決定し
た「豊かな国民生活に資
する使いやすい交通の実
現」の中にデマンド交通
がある。

これは、町内の交通空
白地域の解消を図り、安
全・安心のまちづくりを
支えていくものである。
高齢化が進む中、現在の
運行が町民のニーズに
合っているのか。満足感
がないのはなぜか、など
考えるとデマンド交通の
導入が必要と思うが。

町長 高齢化が進む中、
将来にはデマンド交通は
避けて通れないと思う。

町かど インタビュー

5月10日（日）山鹿小学校の浜運動会が柏原海岸で行われ、毎年恒例の新1年生によるちびっこ大相撲は、大いに盛り上がりました。保護者の方に芦屋町での子育てについて伺いました。

松尾 和美さん

（花美坂）

いることを誇りに思っています。

大石 ひみこ
妃美呼さん

（正津ヶ浜）

Q 芦屋町での子育てはどうですか？

Q 伝統ある浜運動会をどう思いますか？

松尾さん

自然がいっぱいで子育てする環境もよく、住みやすいです。

大石さん

子どもの医療費が、小学校6年生まで無料なので大変助かっています。また、芦屋町は子どもの登下校時の見守り隊の活動など、地域のネットワークが密だと感じるので、安心して子育てできます。

松尾さん

地域医療や介護事業者が地域と連携でき、子どもからお年寄りまで、安心して住み続けることができるようになればいいと思います。

大石さん

子どもが安全に自然と関わって遊べるような場所があればいいと思います。



山鹿小学校保護者の松尾さん（左）と大石さん（右）



旗受領の歌を演奏しながら町内を行進する様子

全国町村議会議長会 自治功労者表彰を受章

3月9日、全国町村議会議長会自治功労者表彰の伝達式が、議場にて行われました。受章者は中西定美議員（前列右側、在職27年以上）、横尾武志議員（前列左側、議長として在職7年以上）、川上誠一議員（後列右側）、松上宏幸議員（後列左側、ともに在職15年以上）の4人です。



新 議会広報委員会

読んでもらえる議会だよりを目指してがんばります！



議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、6月10日からの予定です。
※日程は変更になることがあります。

議員控室

4月26日の統一地方選挙も終わり、議会だよりが皆様のお手元に届く頃は、議会も新体制でスタートしていることでしょう。広報委員会も新メンバーのもとで紙面作りが始まります。

「桜梅桃梨」、桜は桜、梅は梅、それぞれ本来の姿があり持ち味があります。人も同じではないでしょうか。個々の人の力を存分に発揮して、心を一つにして町の発展のためにと願うものです。去り行く者の老婆心かな・・・。

「議会だよりあしやです」が誕生して2年ですが、議員の皆様のご健闘を祈りつつ、議会だよりの発行を楽しみに待っています。

【発行責任者】

議長 小田 武人

【議会広報常任委員会】

委員長 川上 誠一

副委員長 内海 猛年

委員 田島 憲道

委員 貝掛 俊之

委員 今田 勝正

委員 松岡 泉

益田 美恵子